



道農連 2017年5月の月間活動トピックス

2017年(平成29年)6月6日発行(第51号)

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

北海道内の鉄道路線の維持・存続を民進党北海道に要請

道農連は5月14日、JR北海道が13線区の単独維持困難路線を示したことを受けて、地区からの意見を踏まえ、民進党北海道や道議会民進党・道民連合に対し、鉄道の維持・存続を要請した。JR北海道では、単に採算路線の廃止といった赤字解消を図るための動きが目立っていたことから、要請では、地域住民や沿線自治体の声に耳を傾け、北海道が先頭に立ち、国やJR北海道が一体になって維持・存続に取り組むことや財政を含め国の全面的な支援・協力を求めた。

特に、北見地区農連から、石北線のタマネギ列車について、地域にとって必要不可欠なため、路線の維持・存続を求める声が挙がっていることを伝えた。

新・共謀罪を強行採決させない緊急集会

連合北海道、民進党北海道及び道農連の三団体は5月12日、17日、23日に大通公園や札幌駅前で「新・共謀罪を強行採決させない緊急集会」を開催し、「共謀罪(テロ等準備罪)」法案の廃止を訴えた。

主催者を代表して、連合北海道の出村会長は「この法案が通ると、私たち労働組合や市民団体、一般人も処罰される危険性がある。法案廃止の声を上げよう」と訴えた。

なお、この法案は、5月29日の参議院本会議で審議入りし、本国会での成立を目指している。

各地区事務局会議を開催

道農連は5月16日、各地区事務局会議を開催した。会議では、基本農政確立の政策提言組織討議案のたたき台、米政策改革、新たな畑作政策支援対策、酪農・畜産基本政策の確立に関する提言、農村新聞やHP等情報発信のあり方などについて協議した。

各地区で挙げられた意見は、各部門別委員会や執行委員会で協議し、提言項目を決定する。

6月の活動予定

- 1日 第2回畑作・野菜対策委員会
緊急三役会議
- 2日 第2回酪農・畜産対策委員会
- 4日 アジア・アフリカ支援米「田植祭」
- 5日 第2回米・水田農業対策委員会
道農業青色申告会事務局会議
- 12日 新たな畑作政策支援対策等中央行動(～13日)
農業競争力強化支援法北海道ブロック説明会
新・共謀罪の廃案を求める街頭行動
- 13日 酪農・畜産対策中央行動、米・水田農業対策
中央行動(～14日)
- 22日 平成29年度第1回地域情報交換会
- 26日 三役会議
- 27日 第3回執行委員会・第1回真の農政改革
実現対策委員会合同会議

5月の活動記録(上記以外)

- 1日 第88回全道メーデー大会
- 18日 アジア・アフリカ支援米「田植祭」打合せ
- 19日 種子法廃止に係るブロック説明会
- 21日 「種子法廃止」を考える緊急シンポジウム
- 22日 第1回てん菜生産振興対策に係る打合せ会議
新たな外国人技能実習制度に係る説明会
- 26日 道てん菜協会第31回通常総会・理事会
- 27日 北海道農団労第25回定期総会

◎詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(TEL011-241-5416)まで。